

第7回 道の駅よこはまエリア事業推進協議会

議事要旨

日時：平成31年3月18日（月）14:00～15:30

場所：ふれあいセンター大集会室

【活動報告（H30 新たな取組について）】

- ・ 3月2日～10日にかけてホタテフェアを新たに開催。期間中は道の駅への来訪者と売り上げが増となり、好評のうちに終了。
- ・ インターンの大学生による特産物加工品に関するガイドブック作成。加工品の良さやこだわりをお客様に伝える事ができる内容とした。
- ・ ドライブの疲れをいやしてくれるスポットである三保野公園やよこはま温泉へのアクセス等を案内する看板を設置。

【活動報告（継続している取組について）】

- ・ 観光ルート、観光企画の提案として、横浜町を含む広域観光ルートを提案した「上十・十和田湖広域定住自立圏観光推進協議会」のパンフレットの作成と配布を実施。
- ・ レストランの魅力アップとして、昨年度も好評をいただいた、横浜なまこフェアを平成30年12月1日から12月16日まで開催。
- ・ 各加工団体が交代しながら、道の駅でのイベントを毎月開催。
- ・ 道の駅にある商品（商品カタログ掲載）の無料宅配や道の駅で購入した重い荷物の無料配達を行っています。また、温泉や役場口ビーでの移動販売を実施。
- ・ 防災機能の強化として、防災除雪ステーション及び防災備蓄倉庫の建物の設計を実施。
- ・ 防災意識の醸成のため、旧大豆田小学校で、横浜町総合防災訓練を実施。

【質問、意見など】

- ・ 取組状況の周知には時間がかかるが、継続していくことが大事である。
- ・ 防災力を地域としてつけていくように今後も取り組んでもらいたい。
- ・ 「横浜町の菜の花」のイメージに加え、ホタテやナマコを新たに周知するためにインターネットを活用したPR方法も検討してみてはどうか。
- ・ 横浜町の名産であることを周知するため、地元ブランドを確立し、他の地域との個別化を図る工夫（見せ方）が必要になる。
- ・ 移動物販の継続については、引き続き取り組んでいただきたい。
- ・ 防災力を地域としてつけていくように今後も取り組んでもらいたい。
- ・ 防災除雪ステーションが今後整備されるのを契機に、県と町の除雪体制を緊密にしてもらいたい。

以上